



エントランスホールに置かれたホテルのシンボルである一対の白馬の像



森の中に点在するヴィラの一つ「Superior Villa」の佇まい



「The Lobby Lounge」から望むメインプール。その向こうに紺碧のダタイ湾が遠望できる



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健樹代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

www.jhrca.com/worldhotel

現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」を連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

ザ・ダタイ ランカウイ The Datai Langkawi

www.jhrca.com/worldhotel?cat44

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエグゼクティブが「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

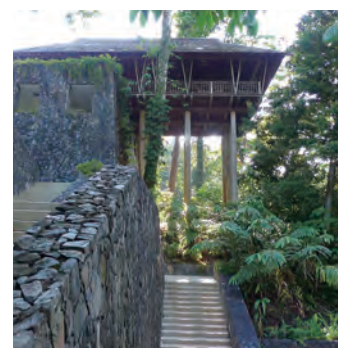
※本連載は毎月2・4週号掲載



メインプールから望む「The Datai」の本館メイン棟。ランカウイ島の鬱蒼とした熱帯雨林の大自然にホテルは溶け込んでいる



「The Dining Room」より望む美しい夕暮れの風景



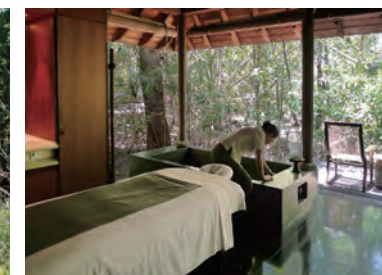
タイ料理レストラン「The Pavilion」



手つかずの原生林の環境を損なわないように配慮して建てられた本館宿泊棟



海辺近くに用意されたファミリー用のセカンドプール



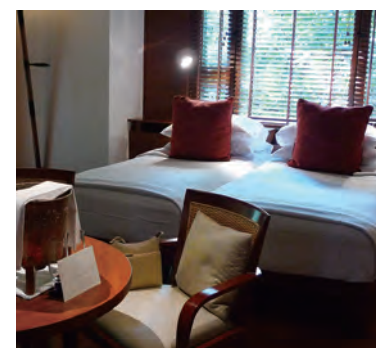
周囲の樹林帯に溶け込んだ「The Datai Spa」のトリートメントルーム



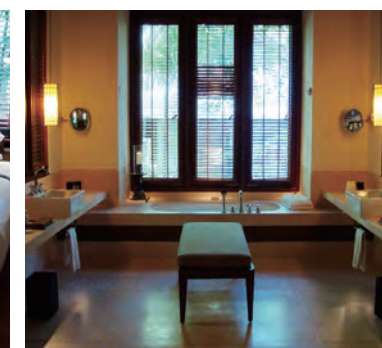
深い樹木に囲まれたヴィラのベランダ部分



ヴィラタイプの「Superior Villa」のリビングルーム。専用ベランダが付いた93㎡の広さを持ち、内部はスタイリッシュなデザイン構成である



リビング中央からベッドサイド方向を見る



ゆったりとした面積を確保したバスルーム

ランカウイ島の鬱蒼とした熱帯雨林の大自然に溶け込み、ホテルはひっそりと佇んでいる。ホテルの名は「The Datai」。それまでのアイランドリゾートはなるべく砂浜や入り江に隣接して、オーシャン・ビューの客室棟を中心にレイアウトしたものが、ダタイは取壊し手つかずの原生林の中にホテル本体を建設した。周囲の環境を損なわないように配慮された木造の建築、石造りの階段、森の中に点在するヴィラ。あくまで自然との調和を優先した格別のロケーションに多くのメディアが興味を示し、1993年のオープン時はリゾートの新しい形として一世を風靡した。

タイ国境近く、アンダマン海に浮かぶランカウイ島は希少な動植物や独自の生態系が残る神秘的な島だ。マレー語でランカウイのランは驚、カウイは大理石を意味し、実際に島内にも生息している驚が島のシンボルとなっている。1980年代後半より政府主導で「第二のペナン島」を目指して観光開発が進み、現在は世界各国から観光客が訪れる一大リゾートとなっている。その中でダタイはランカウイ屈指のリゾートホテルとして、多くのセレブリティから絶大な人気を誇る緑深い熱帯の「聖域」である。

からぶき屋根の館内に入ると、ホテルのシンボルである向き合った白馬の像がゲストを迎えてくれる。蓮の花が美しい中心池の向こうに「The Lobby Lounge」があり、眼下に森に囲まれたメインプールとその向こうに紺碧のダタイ湾が望める。筆者にアサインされた部屋は樹木に囲まれた「Superior Villa」というコテージタイプで、ベランダが付いた93㎡の広さを持つヴィラだ。ロビー階下には優雅なメインダイニング「The Dining Room」があり、正面のプールを挟んでタイ料理の「The Pavilion」を配置している。ここから崖状の階段を下りジャングルの中を進むと、忽然と「The Datai Spa」の建物が現れ、その先にファミリー用のセカンドプールを用意している。プール脇には「The Beach Club」があり、軽食やバーベキューを楽しめる。ここから先はアンダマン海の絵のようなビーチが広がり、整然と並んだビーチチェアでゆったりと寛げる。

ダタイは開業当初よりアマン系高級ホテルグループGHMのフラッグシップホテルとして営業して来たが、2011年より経営・運営権が移行し現在はLHW傘下のホテルとなっている。「自然への回帰」をテーマに、世界中のホテルラバーズから注目を浴びる極上のホスピタリティを体験できる。ダタイはまさに、太古の熱帯雨林に抱かれた神秘的な大人の隠れ家リゾートと言えよう。

世界のリーディングホテルから厳選
ホテルジャーナリスト
小原康裕 渾身の写真集

絶賛発売中

A4変型 フルカラー 128ページ
3,000円(本体価格)

www.obtapub.co.jp/worldhotel/



※4月25日号VOL71「フォーシーズンズリゾート ランカウイ」のVOLに誤りがございました。正しくはVOL70でした。